平成27年度　目標管理シート （課別組織目標）

課かい名	用地課	課かい長名	本田　正剛

組織目標	・安全で快適な生活を支える基盤整備のため、事業に必要な土地（事業用地）の取得及び財産上の補償業務を適正に行うと伴に、取得した事業用地の登記事務を円滑に行い、事業の推進を図ります。 ・地域の秩序ある整備と市民福祉の増進に資することを目的に、八代市の全額出資で設立した法人である八代市土地開発公社の適性な運営を行います。

課重点事業番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等				変更内容	中間レビュー （10月1日時点）		目標の達成状況（3月末時点見込）		次年度に向けて（引継ぎ事項）	
	課重点事業 関連重点施策番号・支所重点事業番号	①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等		具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等		・上半期（４月～９月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（１０月～３月）に向けた課題等	中間進捗度	・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果(達成できなかった事由、理由等)	達成度	①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
用地課①	**公共用地の買収及び補償の実施** 建設部②	①具体的目標	本年度予定の道路整備事業等に必要な公共用地の取得のため、積極的な用地買収交渉と円滑な用地取得と補償業務を行い、各事業の推進を図る。 ①都市計画道路1事業、市道道路改良事業12事業などの地権者56名と年度内に契約締結・所有権取得をめざす。 ②施設用地4事業などの地権者10名と年度内に契約締結・所有権取得をめざす。	用地交渉を実施するに当たっては、交渉を計画的かつ円滑に進め、限られた期間内に関係権利者の同意を得ると共に、補償基準等のルールに基づき正当に補償が行われるよう十分な準備をする必要がある。このため、事前に事業課と十分に協議を行い、用地交渉の方針を決めたうえで地権者との交渉に当る。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	用地協議では、交渉を計画的に薦めるため、地権者の意見や要望、疑念や反論に対し、判断材料を提供しながら、事業の目的・必要性を説明する必要がある。							②課題・特記事項等	
用地課②	**公共用地嘱託登記事務の実施**	①具体的目標	売買や寄附等により取得した土地の登記を行うことにより、市有財産としての権利関係を明確にする。 寄付及び譲与に伴う所有権移転登記約70件の事務処理を年度内に完了する。	事業課からの依頼により、登記に必要な関係書類等の提供を受けて、その内容を精査し、分筆、抵当権等の抹消、所有権移転等の登記を法務局へ嘱託する。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	該当地が担保物件になっているものや、登記所有者が死亡しているが相続登記が行われず数年が経過したものなど、手続きが複雑な案件もあり、所有権登記に時間を要することがある。							②課題・特記事項等	

課重点事業番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等				変更内容	中間レビュー （10月1日時点）		目標の達成状況（3月末時点見込）		次年度に向けて（引継ぎ事項）	
	課重点事業 関連重点施策番号・支所重点事業番号	①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等		具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等		・上半期（４月～９月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（１０月～３月）に向けた課題等	中間進捗度	・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果(達成できなかった事由、理由等)	達成度	①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
用地課③	**宅地分譲地の整備及び販売**	①具体的目標	八代市土地開発公社が保有している有佐分譲地の未売却2区画中、集合住宅用地1区画を8区画に区割りし、個人住宅用地として、H27年度は5区画を販売する。	6月から市ホームページに記事を掲載し、工事の進捗状況に合わせて内容を更新すると共に、9月工事完了後、10月号の市広報誌に記事を掲載する。併せてチラシを作成し、住宅展示場、公共施設等に配布するなどPR活動に取り組み、早期の完売を目指す。 〇5月 ・工事契約 ・販売価格決定 〇9月までに工事を完了する 〇10月 ・チラシ（7,000枚）を作成し、配布する ・販売を開始する						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	造成費用と近隣の民間の土地販売価格への影響を勘案し、販売価格を設定する必要がある。							②課題・特記事項等	